

国語(文節の働き④)

二つ以上の文節が対等に並んでいる
関係を並立の関係という。

○次の文の並立の関係にある二文節に
——を書きなう。

- ① いちごごとバナナを食べた。
- ② 国語と数学を勉強する。
- ③ 彼女はまじめですなおお女子だ。
- ④ 母と姉が帰宅する。
- ⑤ 彼は静かにやさしく語り始めた。
- ⑥ このみかんは甘くておいしい。
- ⑦ 庭に赤くてきれいな花が咲く。
- ⑧ 男性に道をたずねたら、親切に
分かりやすく教えてくれた。